

# よふど

## 与布土地域まちづくり計画

好きです ふる里 よふど  
あした  
創ります 未来のよふど

豊かな緑と、澄みきった清流と、  
何より、そこに住まう人の笑顔を絶やさぬために、  
後世まで誇れるふるさとをつくりたい。  
どの世代の人にも暮らしやすく、  
活力と魅力あふれる与布土を目指して――。

与布土地域自治協議会

# 与布土地域まちづくり計画の役割

与布土地域自治協議会では、地域の皆さんで、少子高齢化などがもたらす地域課題を見据え、子どもから高齢者までの全ての方が、将来に向けて安心して暮らせることができ、また、「この与布土に住んで良かった」と思えるような誰もが誇れるまちづくりを進めるため、将来目標を共有し、その目標に向って実践していくための羅針盤として「与布土地域まちづくり計画」を策定します。

「与布土地域まちづくり計画」は、与布土の地域住民が一丸となって取り組む活動目標を定めたもので、与布土地域におけるまちづくり活動の基本となるものです。

「与布土地域まちづくり計画」は、これを取り巻く状況の変化に適切に対応するために、3年ごとの見直し検討を行い、常に、時代の潮流や、地域状況の変化等に対応した計画づくりを目指すことにしています。

## 地域住民が望む与布土づくりと「与布土地域まちづくり計画」

アンケート結果から、現在住んでいる人が「住み続けたいと思う与布土づくり」、与布土地域に訪れた人が「住んでみたいと思う与布土づくり」を与布土地域の多くの方が望んでいます。このことは、「住みやすい地域」であることを、誰もが将来において望んでおり、その目標を達成するには、私たち地域の住民はどのようにして地域課題を克服し、住民一体となって解決策を見い出していけばよいかを、この「与布土地域まちづくり計画」に盛り込んでいます。



## 与布土地域の現状と課題

### ■ 全 般

- ・安定社会に入り、人々の生活意識が変わるとともに、少子高齢化が到来し、社会構造の変化や経済事情の悪化は地方への逆風となり、あらゆる面で厳しい社会情勢となっています。そのことは、与布土地域においても例外ではなく、様々な課題が山積しつつあります。
- ・この地域に住む私たちは、その現実を知り、それに伴う将来を見据え、未来の子どもたちへ豊かな地域を守り引き継ぐために、今できることから取り組みを始めることが必要となります。

### ■ 自然環境

- ・人工林が手入れされず山の荒廃が進み、土砂災害が発生する恐れがあります。また、中山間地域の田畑が放棄され原野化することにより、猪や鹿による獣害が里地に広がり、それに伴い山ヒルの生息範囲も拡大されています。
- ・河川環境の変化により、川に魚などの生き物が少なくなってきました。

### ■ 農地環境

- ・農業経営の不振から、農業後継者が減少している中で、今後農業者の高齢化によりさらに休耕田が増加することが予想され、今後、ますます農地環境の崩壊につながる恐れがあります。
- ・農業経営の効率化を進めるため、優良農地の集積化を促すとともに、団塊の世代の活用とともに農機具等の効率運用を図るなど、農業経営の組織化を推進する必要があります。

### ■ 産業の活性化

- ・よふど温泉の利用者は年々減少傾向にあり、今後は、施設の老朽に伴う維持費の確保や利用者確保のための特色のある温泉整備が必要となります。
- ・与布土地域の特徴を活かした特産品づくりを進める必要がありますが、消費者のニーズにあった商品開発の改善と研究が急がれます。
- ・地域の物は地域で消費する地産地消システムの確立により、地域利益の循環を行うことが重要です。

### ■ 安全・安心

- ・平日の昼間の地域内は高齢者しかいない状況であり、高齢者にとっても、またその家族にとっても地域内の防犯・防災面において不安な状態であるといえます。
- ・高齢化が進み、自らで自動車を運転できない人が多くなることが予想され、さらに、公共交通機関の運行の減少等も今後十分に考えられ、買い物・病院等への足の確保が心配されます。
- ・通学時の子どもの見守り活動は、現在、老人会を中心に展開されていますが、老人会にかかる負担が非常に大きくなってきています。

### ■ 住民交流

- ・少子化により、下校後は、子ども同士で遊ぶ機会が少なくなり、家庭でのテレビやゲームに没頭する時間が多くなりつつあります。
- ・若い世代の地域行事への関心が少なく、今後、小学校が統合すれば、さらに、与布土地域に対する関心や愛着、地域内の住民同士の交流が薄れていくと想像されます。
- ・高齢化が進み、行事の存続や日役などの実施が困難になる地域も発生しつつあります。さらに、少子化により子供会などの行事の運営が区単位ではできなくなってきました。

#### 《与布土地域の人口の状況》

与布土地域高齢化率 **35.29%**  
(65歳以上の人口の割合)

準限界集落 **5区**  
(55歳以上の人口の割合が50%以上)

10歳以下の子ども **1区**  
がいない集落数



# 与布土地域まちづくり目標



「自然の魅力あふれる地域づくり」と、「人々がともに助け合い、安全で安心な暮らしができる地域づくり」を、みんなが参加してつくりあげることを目指し、また、古き良き伝統文化の継承を図りながら「温泉を中心とした地域交流や都市との交流」を深め、活力のある与布土の郷づくりを目指します。

## 施策のあらまし

### 基本目標Ⅰ 自然の魅力あふれる郷づくり

与布土地域の貴重な自然環境を住民自身が調査・記録・学習して、ふるさとの魅力を再認識し、次の世代に伝え、自然とのふれあい活動を通じて郷土愛を育みます。さらに、山、川、田んぼの自然環境を保全・改善する取り組みで、魅力あふれる自然環境を創ります。

#### 計画目標1 与布土の自然を調べる・記録する・学ぶ

施策目標…ふるさとの自然の魅力や価値を次世代に伝える

与布土の貴重な自然環境(動物、植物や地質・地形・景観など)を住民自身が調査・記録・学習することにより、ふるさとの魅力や価値、大切さを再認識し、次の世代に伝えます。

#### 計画目標2 自然とのふれあいで郷土愛を育む

施策目標…ふるさとの大切さを学び  
自然や命を慈しむ心を育てる

山、川、田んぼの自然の中で貴重な生き物や植物とふれあうことを通じ、ふるさとの自然の大切さを学び、自然や命を慈しむ心を育てます。

#### 計画目標3 魅力ある自然環境を創る

施策目標…山林や河川の環境を改善し、  
さらに魅力ある自然環境を創る

山林(人工林)や河川などの環境の荒廃を防ぎ、環境の改善に取り組み、川や田んぼに生き物が増えるなど、さらに魅力ある自然環境を創ります。



## 基本目標Ⅱ 誰もが訪れたいくなる郷づくり

地域の温泉であるよふど温泉を中心にやすらぎの空間を創造し、よふど温泉を観光・交流の拠点としながら、産業の活性化を図ります。

### 計画目標1 よふど温泉の周辺施設・景観を整備し、やすらぎ空間を創出する

施策目標…温泉周辺整備による景観整備

よふど温泉の周辺を、自然と調和した整備を行うことにより、やすらぎの空間を創出するとともに、よふど温泉の魅力を高めます。

### 計画目標2 観光、交流の拠点のよふど温泉づくり

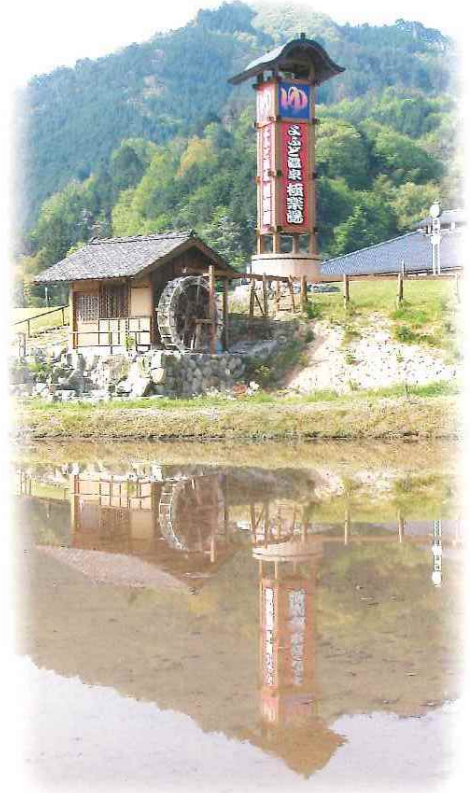
施策目標…人が集い賑わう、よふど温泉づくり

よふど温泉を交流の拠点として位置づけ、与布土地域に訪れてみたいくなる地域づくりを行い、訪れた人たちと地域の人たちとの交流を深め、地域振興へつなげます。

### 計画目標3 よふど温泉を活かした産業振興を図る

施策目標…よふど温泉を拠点とした  
販売システムの確立

よふど温泉を拠点とした販売システムの確立を行い、活力あるよふどづくりを行います。



## 基本目標Ⅲ 美しい農業集落と豊かな食文化をあわせもつ郷づくり

農地環境を保全することにより、美しい緑あふれる郷にし、特産物づくりをとおして魅力あふれる農業を再構築します。

### 計画目標1 農地を維持管理するための体制づくり

施策目標…農業施設維持管理組織の構築

農地を維持管理する体制を確立し、農地保全を行い、持続可能な美しい農業集落づくりを行います。

### 計画目標2 元気な農業の復活

施策目標①…販売方法の確立

農産物の販売方法やルート の確立により魅力ある農業の復活を行います。

施策目標②…魅力ある加工品づくり

地元農産物の地産地消のシステムを確立するとともに、加工品の開発・生産・販売を推進し、安定した収益を図ることにより魅力ある農業への変革を目指します。

### 計画目標3 農業後継者の育成

施策目標…農業従事者の人材育成システムの構築

農業の担い手のバックアップを図り、将来的には集落営農組織の運営を目指すなど、安定した農業経営の確立により、農業従事者を地域で育成することができるとともに、健全な農業集落の維持確保を図ります。

## 基本目標Ⅳ ふるさとの誇りを育む郷づくり

地域で子どもたちを育み、安心して子育てができる環境を創出するとともに、世代間交流を通して、地域の伝統文化やふるさを学び、与布土に誇りが持てるようにします。

### 計画目標1 子育ての拠点づくり

施策目標…安心して子育てができる環境づくり

わくわくキャンプやふれあいサロンなどの地域活動を通して、地域住民のふれあいや信頼関係を育み、地域内で安心して子育てができる環境づくりを整備します。

### 計画目標2 ふるさを育む

施策目標…ふるさと与布土を愛し誇れる意識づくり

ふるさとを知り、ふるさを誇りに想い、ふるさを良くしたい気持ちを育みます。

### 計画目標3 次世代に繋ぐ与布土の伝統文化

施策目標…伝統文化・伝統行事の継承

地域の伝統文化や伝統行事を次世代につなぐため、伝え、伝統行事の再編等により行事の存続を行います。

## 基本目標Ⅴ 安全で安心して暮らせる郷づくり

子どもから高齢者まで誰もが安全で安心して生活ができる、住みやすいよふどづくりをします。

### 計画目標1 高齢者にやさしい地域づくり

施策目標①…高齢者の見守り活動

高齢者やその家族が安心して生活ができるように地域ぐるみで高齢者の見守り活動を行うとともに、活動を通して地域住民相互の交流を図ります。

施策目標②…高齢者のつどいの場づくり

高齢者のつどいの場を提供し、心身ともに健康でいきいきと生活できる環境の整備を行います。また、高齢者の居場所づくりを展開することで高齢者の家族が安心して仕事ができるようにします。

施策目標③…高齢者の通院・買物等の足の確保

地域内の移送システムを整備するなど、高齢者の交通手段の確保を行い、通院や買い物ができ、安心して暮らせる地域づくりを行います。

### 計画目標2 笑顔あふれるまちづくり

施策目標①…通学時の見守り活動

子どもたちの通学時の見守り活動を地域で行い、安全で安心して通学ができるようにします。また、子どもと地域の方々との交流を深め、顔見知りの関係になることにより、子どもに安心感を与えるようにします。

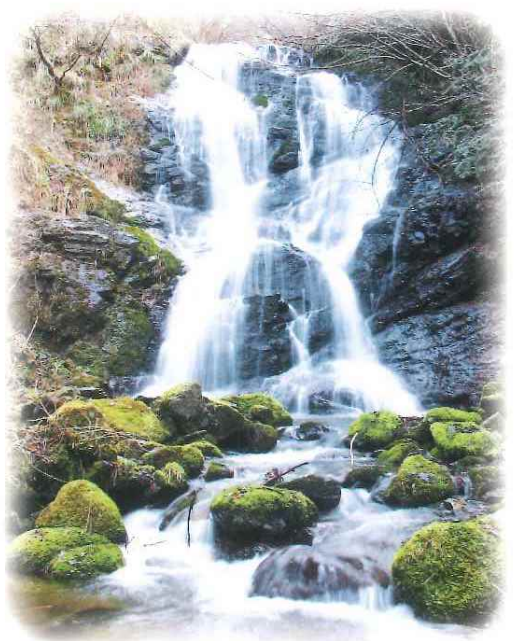
施策目標②…明るい通学路の確保

小学校・中学校の通学路の防犯灯を整備し、安全で安心して通学ができるようにします。

### 計画目標3 災害に強いまちづくり

施策目標…災害時に備えた防災訓練の実施

防災訓練を実施するなど、地域住民の連携と協力が図れる災害に強い地域づくりを展開します。





## 基本目標Ⅵ 一人ひとりが参加する交流の郷づくり

地域の一人ひとりが自分ができることで地域づくりに参加(活動・学習・理解など)することにより、地域住民相互の交流と相互理解を深めるとともに、誰もが顔見知りの親しみあるよふどづくりをめざします。また、地域内外へ地域情報を発信し、情報共有を図るとともに、新たな居住者の確保につなげます。

### 計画目標1 地域コミュニティの再構築

#### 施策目標①…地域内への地域情報発信による一体感の醸成

地域内への情報発信を行うことにより、協議会の活動を周知するとともに、情報の共有を図り相互理解を深めます。

#### 施策目標②…住民交流イベントの充実と若い世代の結束力の強化

住民交流イベントを充実させることにより、住民相互の交流を深めます。また、若い世代の地域への愛着心を醸成します。

#### 施策目標③…スポーツを通じた住民交流の強化

スポーツ活動を通して、住民相互の交流を図ると共に、健康増進を図ります。

### 計画目標2 与布土の魅力地域外へ発信

#### 施策目標①…ふるさと与布土の魅力を発信

出身者へふるさと与布土の再認識をし、Uターン者の確保へつなげるほか、魅力ある地域情報を発信することにより、新たな交流人を発掘します。

#### 施策目標②…ふるさと小包の発送

与布土地域内の特産品でふるさと小包をつくり、地域外の方へ地域情報を小包とともに発信します。

### 計画目標3 地域内の人材を活用した生涯学習の充実

#### 施策目標①…生涯学習システムの構築

生涯学習システムを構築するとともに、自主活動を促す情報の提供や学習の機会の提供などを行い、一人ひとりがいきいきとした生活が送れるようにします。

#### 施策目標②…地域リーダーの育成

地域活動や講座等の学習活動を通して地域リーダーを育成します。

### 計画目標4 住みやすい居住地の提供と住民交流

#### 施策目標…新たな居住者の増加による活力あるまちづくり

定住促進を図り、UターンやIターンなど新たな居住者の確保を図り、活力ある地域を目指します。

# よふど



写真提供：三保区 坪井茂喜

## 与布土地域自治協議会

〒669-5132 兵庫県朝来市山東町溝黒360  
朝来市与布土地区コミュニティセンター  
Eメール [yofudo-jichikyou@asago-net.jp](mailto:yofudo-jichikyou@asago-net.jp)  
ホームページ <http://asago-net.jp/users/yofudo-jichikyou>